



季節ごとに旬を迎える様々な魚を安全に鮮度を保ち食卓へとお届けしています。

○本社所在地：
山口県下関市大坪本町26番6号

○事業概要：
水産物の加工製造業

○常時使用する従業員：40名
(グループ全体：2025年3月時点)

○現在の売上高：11億円
(グループ全体：2025年3月期)

○法人番号：5250001020240

○Web：http://nmfgroup.jp/

NMFホールディングス株式会社（食品製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小瀬良 圭佑

「海の恵みを最高の形で届け、地域と世界の食卓に笑顔と活力を生み出す」

NMFグループは“サステナブル水産サプライチェーンのリーディングカンパニー”として 2033 年度に売上高100億円を達成し、2035年度にはグローバル市場で確固たるブランドを築きます。当グループの成長によって創出した利益は ①顧客への安定供給と高品質 ②地域経済の雇用・技術波及 ③社員の処遇・成長機会向上——の三方向へ還元します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年のグループ売上100億円達成に向けて、量販・外食・欧州市場への販路拡大の取組に積極的にチャレンジし、拡大市場におけるシェアを順次拡大。なお、海外販路の開拓に注力しており、事業規模拡大の取組としてM&A等の手法も積極的に採用したいと考えている。

課題

- ・海外展開強化や事業拡大において中核となるグローバル人材・DX人材の確保
- ・輸出向け商品（アジア、欧米）の企画・販路拡大施策の実施による販売チャネルの強化。
- ・取引規模拡大に対応する製造・商品供給体制の整備

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・デジタル技術の活用や、自動化加工技術の確立による労働生産性向上。
- ・国内主力製造拠点を増設・自動化し、段階的に生産能力を数倍へ拡大。
- ・国内・海外複数漁場と一次加工パートナーを組み合わせた持続的な調達体制を整備。
- ・国際見本市出展、共同企画商品の投入、デジタル直販強化で国内外の販路を多角化。

実施体制

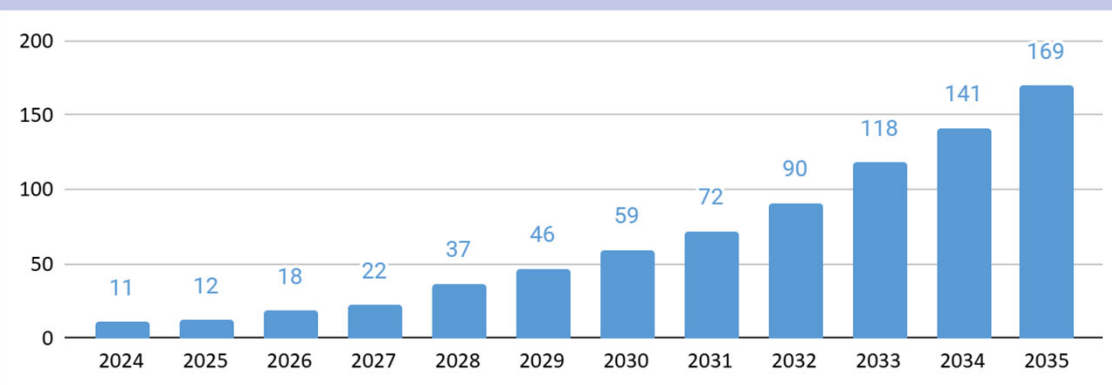
- ・既存取引先である国内・国外にチャネルを持つ商社や海外展開支援機関との連携の実施。
- ・中核人材に対する輸出規制、DX/GX領域における人材育成の実施。
- ・技能実習生の積極活用による製造体制の強化
- ・海外の現地事業者とのコネクションを強化し、調達網の強化を実現させる。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現目標とグループ体制

NMFグループは、山口県下関市に本社を置く水産加工会社日本マリンフーズ有限会社を発祥として、商品企画・加工・販売を行う株式会社うお萬と、管理本社機能を持つNMFホールディングス株式会社の3社で構成されています。自然に恵まれた水産の街・下関や長崎などで水揚げされたサバ、アジ、サワラなどの魚類をいち早く確保し、刺身やフライ、から揚げなどに加工して販売しています。2023年に事業承継を実施『地元・下関の特性を活かし、品質のよい商品を企画・開発・製造し、消費者の皆様への奉仕と日本の魚食文化繁栄に貢献する。』という想いで創業した先代の意思を受け継ぎ、2024年に更なる事業規模拡大を意図して、ホールディングス体制に移行しました。

ホールディングス体制のもと製造・販売・経営機能を束ね、国内外拠点を連携させた水平型バリューチェーンで2033年連結売上100億円を達成します。製造会社は専用技術と自動化で高付加価値商品の量産を担当し、販売会社は国内量販・外食に加え欧州・アジアへブランドを展開。ホールディングスが資金計画とガバナンスを統括し、経営資源を最適配分してグループ全体の成長を牽引します。多国籍人材とDX研修で次世代リーダーを育成し、地域と世界をつなぐインフラを担う、水産食品のリーディングカンパニーとして、人々の豊かな食生活と地域社会の活力に貢献します。

100億
達成